

資料1 (重要文化財通番1218)

種別・名称

土器 (壺形土器)

取上番号

KJB40

法量

口径 19.6 cm

胴部最大径 24.0 cm

高さ 29.6 cm

現状

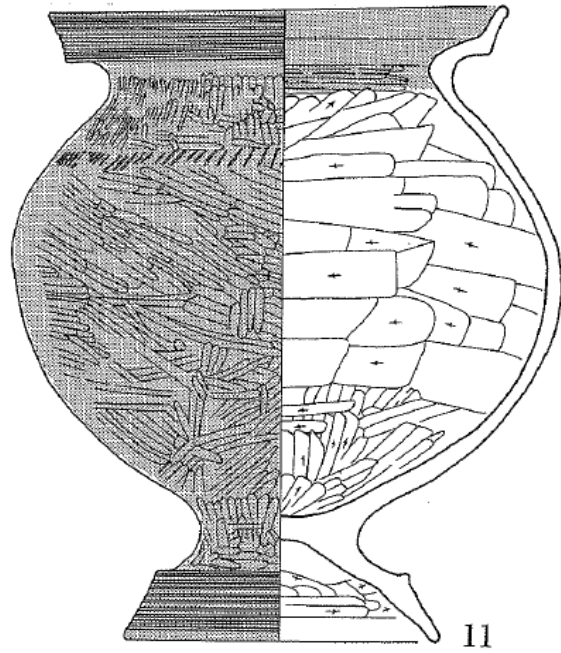
- ・クレイテックスを用いて欠損部を復元し彩色 (黄線の範囲)
- ・復元箇所の一部にめくれが生じている



修理概要

- ・ クレイテックスを外してエポキシ樹脂により復元する。
- ・ 復元箇所の文様を復元する。
- ・ 復元箇所を違和感のないように彩色する。

実測図



資料2（重要文化財通番1225）

種別・名称

土器（壺形土器）

取上番号

KJA4740

法量

口径 10.7 cm

胴部最大径 16.4 cm

高さ 15.6 cm

現状

- ・石膏を用いて欠損部を復元し彩色
- ・全体に細かな剥落が生じており剥落がさらに進行する恐れあり



修理概要

- ・剥落が進行しないように全体を樹脂で補強する。

資料3 (重要文化財通番1232)

種別・名称

土器 (壺形土器)

取上番号

KJB11518



修理概要

- ・器面の劣化が進行しないように樹脂で補強する。

法量

口径 10.5 cm

胴部最大径 17.3 cm

高さ 23.4 cm

現状

- ・クレイテックス?を用いて欠損部を復元し彩色
- ・胴部下半以下が風化し器面が荒れている

資料4 (重要文化財通番1250)

種別・名称

土器 (高杯形土器)

取上番号

KJB6777

法量

口径 17.6 cm

最大径 26.8 cm

底径 13.0 cm

高さ 21.6 cm

現状

- ・石膏を用いて欠損部を復元し彩色 (黄線の範囲)
- ・復元箇所の一部にめくれが生じている
- ・全体が風化により荒れている



修理概要

- ・石膏を外してエポキシ樹脂により復元する。
- ・復元箇所の文様を復元する。
- ・復元箇所を違和感のないように彩色する。

